

## 第36空輸中隊、台風26号被災地復旧支援へ *36th Airlift Squadron Provides Typhoon Yutu Relief Efforts*

November 2, 2018

By Senior Airman Donald Hudson  
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)グアムのアンダーセン空軍基地で10月28日、北マリアナ諸島のサイパンに運ぶための水浄化装置を第36空輸中隊のC-130Jスーパーハーキュリーズに積み込む、アンダーセン空軍基地の空兵たち。

マリアナ諸島とインド太平洋軍の隊員たちは、アメリカ合衆国連邦緊急事態管理庁(FEMA)が支援する台風26号(イトゥー)の被災地復旧活動の一環として、北マリアナ諸島の島民および政府に米国防総省の救援活動を行っている。



1

(写真2)北マリアナ諸島テナン島にて。

10月28日、テナン島の滑走路に着陸する第36空輸中隊のパイロットたち。



2

(写真3)北マリアナ諸島サイパン島にて。

台風26号(イトゥー)の被災地復旧支援のため、輸送機から機材を積み下ろす第36空輸中隊のメンバーたち。



3